

労災疾病等医学研究普及サイトのご案内
「予防医療モデル事業」について

今回は、「予防医療モデル事業」についてです。

労働者健康安全機構では、全国の治療就労両立支援センター（部）で、勤労者の健康確保を図るため、過労死に係る生活習慣病、勤労女性特有の健康障害等の発症予防及び憎悪の防止に関する予防医療活動を通じて集積した事例の分析・評価等により、以下の5つのテーマに基づき効果的な『予防法・指導法』の開発に取り組み、全国の事業場へ普及することを目的としています。

・テーマ1

生活習慣に伴う疾患（メタボリックシンドローム、高血圧、喫煙、飲酒など）

・テーマ2

作業動作に伴う運動機能障害（関節痛、腰痛、頸肩腕症候群など）

・テーマ3

高齢勤労者特有の健康障害（ロコモティブ症候群、サルコペニアなど）

・テーマ4

勤労女性特有の健康障害（更年期、ライフステージ、勤務形態など）

・テーマ5

ストレス又は不眠（睡眠障害など）

これらの5テーマの研究から得られた予防法・指導法は当機構ホームページ上にて閲覧できます。

研究成果については、こちらからご覧いただけます。

http://www.research.johas.go.jp/22_ryoritsu/index.html